

## 第4回豊島区コミュニティ・スクール事業検討委員会 会議録

附属機関又は 会議体の名称		豊島区コミュニティ・スクール事業検討委員会
事務局（担当課）		教育部庶務課
開催日時		令和3年3月22日（月） 午後5時15分～午後6時15分
開催場所		オンライン会議
議 題		(1) 第3回 検討委員会 議事録について (2) 学校運営協議会と地域学校協働活動について (3) 先行自治体の学校運営協議会について (4) 意見交換
公開の 可否	会 議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区審議会等の会議の公開に関する要綱第4条第1項第3号 各委員の所感・感想・意見等を忌憚なく発言して頂くため
	会 議 録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委 員	柴田 彩千子（委員長）、山本 聖志、野村 友彦、小林 豊茂、 原 香織、清田 明、松浦 和代、青木 正典、山本 道子、 岡 将太、安藤 和子、高橋 京子
	そ の 他	教育施策推進担当課長、指導課長
	事 務 局	教育部庶務課教育施策推進グループ

# 審 議 経 過

No. 1

教育施策推進 担当課長	議第（１）～（３）について説明
委員長	今日の検討委員会では、説明のあった先行自治体の学校運営協議会の内容を踏まえて、豊島区の学校運営協議会と地域学校協働活動をどのように作っていくのかという事を中心に話し合いを進めていきたいと思う。 まずは、説明された内容に対して質問や意見はあるか。
A 委員	資料３の先行自治体の学校運営協議会についての委員構成で、小学校の方で子どもスキップ所長と入っているが、中高生センタージャンプと言って中学生が通うところがある。その所長は中学校の生徒を良くご存じなので、子どもスキップの所長を入れるのであればジャンプの所長も入れた方がいいと思った。
委員長	事務局はどうか。
教育施策推進 担当課長	ジャンプも当然入っていただくこともできると思うが、ジャンプは２つしかないのので８つの中学校全部にというのはどうなのかというのがある。例示としてジャンプも付け加えさせていただく。
委員長	他に質問や意見はあるか。
B 委員	２ページ目の学校運営協議会の活動周知について、池袋本町小ではすでにCS池本を発行している。学校便りではなく、こういった活動を進めているのでご報告。
委員長	CSの通信を発行されているという事。 他に質問や意見がある方は挙手を。
C 委員	校長先生の立場が明確ではないと資料にあるが、学校運営責任者として会議に当然参加していただかなくてはいけない。明確という意味では学校運営責任者という立場でいいのではと思う。その辺はどのように考えているのか伺いたい。
委員長	では事務局お願いします。

教育施策推進 担当課長	<p>確かに学校運営計画等を説明するということで学校運営責任者という立場であるのは間違いないと思うが、委員として位置付けるべきかという事でこういった記載している。立場が明確でないというのは語弊があったかもしれないが、CSの委員として入れるべきかどうかという事。</p> <p>学校運営協議会は、学校・保護者・地域関係者で構成する団体ということであれば、学校関係者・校長も委員として入れた方がいいのではないかと、他の自治体の調査を進め入れた方がいいのではないかとという考え方になった。</p>
C委員	<p>委員に入れない方がいい。</p> <p>入らないからと言って阻害するわけではなく、当然会議には参加し意見を述べるのは結構。</p> <p>立場としては委員ではないと思うがその辺はどうか。</p>
委員長	事務局お願いします。
教育施策推進 担当課長	<p>考え方は様々あると思う。</p> <p>他の自治体も校長を委員に入れている所と入れていない所がある。もう少し委員の皆様の意見を頂きながら検討していきたい。</p>
D委員	<p>区民ひろばとして、どの位置に入るのかと考えている。仮だが地域学校協働部会に区民ひろばとして参加するのが良いと考えている。</p> <p>区民ひろばは小学校区に一つある。運営協議会という地域の方の組織があり、学校とも連携しながら色々な事業をやっている会議なので、そのなかに入るといい。</p>
委員長	今の意見に関連してあるか。
E委員	先程の校長先生の立場について警察や消防署はオブザーバーという立場とあるので、校長先生もオブザーバーという立場はどうか。
委員長	<p>事務局お願いします。</p> <p>D委員の意見も踏まえお願いします。</p>
教育施策推進 担当課長	<p>区民ひろばについては、地域学校協働部会のメンバーから漏れているが入っていただく。</p> <p>実際に活動を行うコミュニティの拠点という所もあるので、参加いただき様々な活動を引っ張っていただければと思う。</p>

	<p>校長先生をオブザーバーというのは、私のイメージでは例えば交通安全で警察の方に来ていただく等の案件によって関係する方に参加いただくという事。校長は学校に関する事なのでオブザーバーという形ではない。委員として入るか、C委員が言ったように学校経営の責任者として参加するかのどちらかと思っている。</p>
委員長	他に意見や質問はあるか。
F 委員	<p>資料2の3ページ目CSモデル事業の課題を踏まえた学校運営協議会(案)のところ。</p> <p>校長の役割の前に、学校運営協議会の主催者が必要になると思う。その言及がまずないので、会長の位置づけについて明記したほうがいい。例えば「合議体の組織」の後ろに「会長は会議の主催者となる。」とか。会長の位置づけが会の位置づけに繋がると思うというのが一点。</p> <p>校長については、課長が言ったものもいいと思う。学校運営の責任者という言葉は重すぎるので、学校運営の管理者だと思う。管理・監督が校長の仕事なので、その位置づけでやっていただく。少なくともオブザーバーではないと感じる。</p> <p>最後の学校運営協議会は学校運営連絡協議会ということか。連絡が抜けているのか。</p>
委員長	事務局はどうか。
教育施策推進 担当課長	<p>おっしゃるとおりだと思う。</p> <p>学校運営協議会は学校・保護者・地域関係者の三者で構成するとしたので、学校長も委員に入ったほうが自然かなと考えていた。学校長を学校運営管理者として、学校の活動とそれとはまた別に学校運営協議会というものを組織して、今のモデル事業もそのような形になっているので、そういった形で整理するのも考え方だと思っている。</p> <p>校長先生が委員に入るのか入らないのかは、学校運営協議会がどういったものなのかに帰結すると思っている。みなさまの意見を頂きながら事務局でもんでいきたいと考えている。</p>
委員長	他に質問や意見はあるか。
B 委員	今年度の整理をしたが、池袋本町小の学校運営協議会では、今年度学校はメンバーではなく実際に運営する実体として動いた。

	<p>そこに行政があり、地域・保護者がありという形で作っていきスムーズな形になっていった。</p> <p>ここに ISS が加わっていく形がいいのではないかと思う。</p>
委員長	<p>実態を踏まえた話だった。</p> <p>他に意見や質問はあるか。</p>
教育施策推進 担当課長	<p>委員の構成・任期について話題になっていたと思うので、そこについてご意見いただきたい。</p>
委員長	<p>では資料 3 の 4 任期について意見はあるか。</p> <p>任期については大体が 1、2 年だが、更新をして継続する委員がいる中で再任に上限を設定するかどうか議論していただきたいところ。</p>
F 委員	<p>資料 3 の中にある自治体で実際に CS の校長として活動したことがあるが、任期については両面感じたところがある。なかなか地域を代表してくれる人材がそんなにたくさんはいない。</p> <p>マンネリ化を防ぐことと新陳代謝を図っていくというのは、両面必要なこと。何年という決め方は妥当なところに落ち着いていくと思う。</p> <p>それよりももうひとつ前の段階で、そもそも CS に手を挙げて、それが教育委員会に承認されるという作業が資料の中に出てきていない。</p> <p>例えば 3、4 年のおそらく要綱の中に定めるような内容が出てくるかと思うが、連続 2 期学校がやったら一旦活動を収束させてしばらく間を置くという考え方も自治体によってはある。一度手を上げたら継続していくという方式をとっている所もあると思うので、そのあたりの論議も深めていかないと形が整っていかない。</p> <p>任期については、6 年・8 年連続するあるいは通算してとあるが、皆様の意見を頂いた中からベターなものを追求していくということで良いと考える。</p>
委員長	<p>他の委員の皆様はどうか。</p>
C 委員	<p>任期の年数は、2 年くらいがいいと思う。</p> <p>学校の校長先生の人事異動の関係もあると思う。校長先生が独自に教育方針なりを考えている、また特色ある教育をやりたいというのもあると思うので、言葉が悪いが委員がダラダラとずっといるのはよくないと思う。委員も新陳代謝があっている。</p> <p>校長先生の教育方針に熱意を出してくれる委員もいれば、そうでない委員も</p>

委員長	<p>いると思う。ある程度委員が交代していけるような体制で持って行った方が良いのではないかと思うので、上限を設けた方がいい。</p> <p>学校運営をよりやりやすくするために、校長先生の意向が反映されるように上限を設定するのが良いのではないかという意見。</p>
G 委員	<p>少し細かくなるが、PTA 会長は長い任期をやる会長が多い。2 年以上やる会長も多い気がする。</p> <p>2 年で辞めてもらい代わりに副会長に入ってもらうこともできなくはないが、そこら辺をどうするかは考えていただきたい。絶対入れなくてはいけないと主張している訳ではなく、そこに関しては柔軟な対応があった方が良い。会長が出ずに副会長が出るのは微妙な感じがあるので、その対応をお願い出来ればと思う。</p>
委員長	<p>他に質問や意見はあるか。</p>
H 委員	<p>そもそも論になってしまうが、任命される委員は資格が必要なのか、資質が必要なのかという事。</p> <p>構成委員が PTA 会長や地域住民・青少年育成委員などから選出するのであれば、それらの委員でない者は入れない。委員でなくても学校が選べるのであれば何をもって任命できるのか。任期の前にそこがはっきりしていかないと。地域のいろいろな役割で任命されているのであれば、当然 PTA 会長を長年やっている方もいるし、育成委員はずっとやっている方もいる。かと思えば立場で 2 年となっている方もいる。そこら辺の縛り、構成委員の立場が決まっていて、さらに任期というのは繋がっているものがあると思うので、そこが整理できていないと何年という区切りは厳しい。学校運営協議会が学校の資する応援団であるのだとすれば、どういう人が妥当なのかという論議がなく任期だけなのはおかしい。</p> <p>こういった話から考えると校長の立場は構成委員ではない。校長が選んでお願いしているのだから、自分も阻害されてもおかしくない。学校責任者・学校管理者と位置付けた方がいい。</p>
委員長	<p>他に意見・質問はあるか。</p>
教育施策推進担当課長	<p>CS の委員の選び方としては、今の現状は学校長から推薦を頂き教育委員会にかけて任命している。今後もそのような形になると考えている。</p> <p>委員になる方々に資格は求めている。学校の応援や学校での活動を学校と</p>

	<p>一緒に考えることを保護者の方や地域での活動から学校長がこの人がいいのではないかという形で選んでいる。今後もそのような形になると思っている。今回は個別の学校ではなく豊島区全体でこういった形にしていくかなので、細かくこういった方を入れるではなく、例示として入れていく。学校長が地域の実情に合わせて推薦するという事だと思っている。</p>
委員長	<p>学区の地域の特色や実情に合わせて、また教育内容に応じて校長が推薦した委員を教育委員会が任命するという事になる。また、再任をお願いするかどうかも責任は教育委員会にある。</p> <p>今回は任期について学校の裁量が拡大するような形で、融通がきくように作っていったらどうかというのが皆様の意見なような気がする。そのような意向を踏まえて、事務局の方でまとめてほしい。</p>
教育施策推進担当課長	<p>委員の新陳代謝とマンネリ化を防ぐという事となり手がないというのが実情なのだろうと思う。</p> <p>教育委員会としては両方がうまくできるような形で任期と再任について考えていきたいと思っている。各学校が柔軟に対応でき、新陳代謝もできるだけ可能な形で考えていきたい。そのような形でまとめる。</p>
委員長	<p>他の視点について質問や意見はあるか。</p>
F 委員	<p>資料 3 と 4 の兼ね合いの部分で、調査した特別区で CS を導入する 10 区はさらに 2 つに分かれる。全区導入しているところと、手を挙げて教育委員会が指定して CS になっている所もある。そのあたりがこの資料では、分けられていないと思う。区内全校で実施していない区もある。</p> <p>毎度指摘しているが豊島区での推進を図る際に重要なのは予算とゴールの姿。資料 4 の 4 活動・予算はいずれ細かく見ていかなくてはいけない。何らかの考え方が必要になる。</p> <p>併せて 5 の教育委員会の役割のところ導入計画と推進計画があるが、ここにゴールが必要になる。</p> <p>豊島区は全校化するのか、手上げ方式なのか、指定方式にするのか、モデル実施にするのか。そういう考え方が出てくると思う。予算とゴールは一体不離の部分があるので、今後さらに深めなくてはいけない論点として挙げられる。</p>
委員長	<p>活動予算と豊島区の CS が目指す姿について事務局の方でお願いします。</p>

教育施策推進 担当課長	<p>まず予算は、新年度3校で委員の皆様の報酬とそれ以外の活動予算として1校25万円を用意している。</p> <p>報酬を除いた部分で皆様の活動予算というような形でやるのではないかと考えている。基本的にはそれをベースに今後のCSをやる学校には考えている。</p> <p>予算の金額の明示はできないかもしれないが、そういった活動予算を事務局としては確保していきたいと考えている。</p> <p>今後どこまでやるのかというところで、ご指摘のとおり特別区でも世田谷は全校、北区は4校、板橋も全校と様々。そこに関してまだ豊島区の教育委員会としてどうしていきますとお示しはできない。今回のCS検討委員会でもそこまではお示しはできないと考えている。今後どういう考え方でCSをやっていくのかはここに記載したいと思う。明確にこうするという所までは至らないと思うが、今やっているモデル事業を基にどういう考え方で今後進めていくのか記載したいと思う。</p>
委員長	<p>目指すべき姿というのはこれから議論していくという事。</p> <p>他に皆様方から意見や質問はあるか。</p>
G委員	<p>地域学校協働部会について、質問したい。</p> <p>非常にいいなと思うのが、子供と一緒に行事をするときに保護者やおやじの会が地域の人たちと積極的に交流できる。すごくいい活動部隊だと思う。イメージとしては、イベントをやることに対してみんなで協力する。地域の方との距離が近くなるし、保護者同士も近くなる。イベントに対するイメージはつきやすいが、それ以外の目的はあるのか。</p>
教育施策推進 担当課長	<p>実際に地域のお祭り等と一緒に参加するというのと、学校支援という形で学校へゲストティーチャーなど教員にも入っていただき話を進めていくことができると思っている。</p> <p>さらには学校運営協議会の周知として、保護者の方で広報のチラシの作成が得意な方がいればここで活躍できると学校の活動が広く周知できるのではないかと考えている。</p> <p>ここでは地域学校協働部会を記載しているが、各学校で必要な部会を作り、あまり多くすると運営が難しいというのはあるが、その時の必要に応じて得意な方がここで活躍することができるのではないかと考えている。</p>
委員長	<p>他に意見や質問はあるか。</p>



I 委員	<p>今回 G 委員からあったように、地域学校協働部会が一つの案として出てきている。</p> <p>今まで CS は学校から地域に貢献するという話だったが、今回は学校運営協議会を利用して CS に置き換えるという話。学校運営協議会が先にあり、そこに地域学校協働部会で色々なイベント等をしていく。池袋本町は地域も育成委員会もすでに色々なことを学校で取り組んでいるので、地域学校協働部会の活動をスムーズに始められると思う。</p>
委員長	<p>事務局お願いします。</p>
教育施策推進 担当課長	<p>資料 2 の 5 ページ目に PDCA サイクルのイメージをつけている。</p> <p>実働で色々やっていただく方に入っていただくこともいいが、あくまで学校運営協議会の立場・機能は学校の経営計画に基づいて PDCA サイクルを回すというのが一番大事な機能だと思っている。</p> <p>その中で地域と学校が共同で何かやりたいというときに、実働部隊として学校運営協議会の下に地域学校協働部会を作れる。別になくても構わないが、作ったほうが動きやすいという事であれば教育委員会として明示して、各学校の状況に応じて使いやすいように使ってもらおうと考えている。</p>
委員長	<p>新しく作らず既存の様々な地域のイベントを主催する方たちと学校が連携して行うもの、もちろん学校支援の視点で、例えばコロナ禍のなかで消毒部隊等の活動もある。先程の予算の関係もあるが、地域学校協働部会の活動として学校で英検、漢検を実施している学校も結構ある。そうすると収入があるので、それを予算に計上している。そういう流れができています。</p> <p>他に意見や質問はあるか。</p>
A 委員	<p>サイクルイメージの下の方に PR で CS 通信等とあるが、それは委員が作成し予算の中から発行するのか。</p>
教育施策推進 担当課長	<p>実際どういった形で広報するかは特にこちらで決めなくてもいいかなと思っている。</p> <p>例えば先程池袋本町小で作っている CS 通信は、今は学校で作成して配布している。将来的には学校運営協議会として発行する。学校だったり地域・保護者で事務局を作ったり、部会で広報部会を作りそういった所で発行することもできると思う。経費については、CS の経費だったりで作っていくという事だろうと思う。</p>

委員長	他に意見や質問はあるか。
F 委員	<p>資料2のPDCAサイクルの教育委員会との関わりはその通りだが、学校経営計画がPlan、日常の教育活動がDo、それを学校評価によってCheckする、あるいは評価する、それを反映して改善にもっていく。学校経営計画から日常の教育活動に向かうところが実践や改善になると思う。</p> <p>学校運営協議会のところが非常に重要。今まではここが学校運営連絡協議会で、ただ単に説明をしたり、審議することは仮にあっても承認まではいかなかった。現在の図表は全てが同じ色の矢印で表現されているが、学校運営協議会、いわゆるCSになったらできることを赤字にすることができる。また矢印の方向性が生まれてくる。それを整頓するとこのサイクルイメージがより鮮明に理解しやすくなる。</p> <p>地域学校協働部会の働きの部分、オレンジで括られた部分がISSを含めて豊島区の特徴ある活動、それぞれの学校の特性を生かした、地域性を生かしたスピノフが出てくる。</p> <p>せっかくの表なので色味を上手に使いながら、CSだから効果的になるところを表現すると分かりやすくなる。</p>
教育施策推進 担当課長	今ご指摘いただいた学校運営協議会がどういったことを行うのか、PDCAがどうなのかという所をもう少し見栄えがする形で表現すると皆様によりご理解いただけると思うので、そのような形で修正する。
委員長	他に意見や質問はあるか。
C 委員	<p>先程のPDCAサイクルのところにある学校運営協議会のDOのところ、日常の教育活動を見学と書いているが、もう少し踏み込んで見学だけでなく予算が許すのであれば授業のお手伝いを、自らやるのではなく先生方が資料研究等の普段の業務に時間が割けるようなお手伝いができるといい。見学+支援。</p> <p>学力向上で考えると、少し遅れている児童・生徒にCSから踏み込んだ授業のお手伝いできれば。</p> <p>もちろん地域の行事等のお手伝いも大切だが、学力向上の方も考えていく必要がある。</p>
委員長	現状では学力に係わる地域支援ボランティアの活動はあるのか。
A 委員	私が関わっているのは南池袋小では、チューター授業ということで学習困難であったり帰宅しても自宅に親がいない児童と宿題を一緒にする活動をもう

委員長	6年やっている。地域の顔見知りの方が指導することで登下校時に顔が見えてコミュニケーションができるようになった。小・中学校で可能であれば、それによって違った面の相談事も受けやすくなるシステムがある。
I 委員	<p>委員長</p> <p>現状もこのような活動があるという事なので、地域学校協働部会ができるとますます発展するのではないかと思う。</p> <p>地域学校協働部会で放課後子ども教室を行っている所や、地域未来塾を事業としてやっている学習支援事業を予算を取ってここで行っているところもあるので、これから発展していくのではないかと思う。</p> <p>他に意見や質問はあるか。</p>
H 委員	<p>PDCA サイクルの学校の組織・活動が上にあるが、CS の論点整理の中に学校支援・地域貢献を軸とした双方向のとなったとき、地域というのはどこにイメージするかというと、私は学校運営協議会から下の部分が全部地域だと思う。そうだとするとこの図の中に地域がないと双方向は出てこない。この地域学校協働活動は学校の中だけの教育活動の支援でいいのか。</p> <p>要するに双方向とするならオレンジ色の部分の協働活動も日常の教育活動も学校からはみ出た部分がないと意味がないと思う。だったら学校運営連絡協議会で応援してもらっただけでいい、なぜ審議が必要になるのか。前にも言ったが中学校はよい大人を目指していく。確かに「地域に開かれた学校」というが、双方向であったら「学校に開かれた地域」とする。地域の中に学校の教育活動を取り入れていくことをすでにやっていただいているが、出てこないという意見もある。子供たちのために地域で色々手立てをするが最近では協力してくれないという話もある。この図であれば学校応援をすればいいだけになってしまう。本来位置付けるのであれば、オレンジの部分とオレンジがかかる日常の教育活動を下に出っ張る。出っ張った所を学校が意識しないのであれば今までの活動でよく、改めてCSでコミュニティを言い出す必要はない。中学校は特に地域から応援いただかなくても、人材を探してくれば東京ならできる。</p> <p>もしこの表を小・中学校で組み合わせるのであれば、出っ張りを作っていただく。出っ張った部分をやるかやらないかは別として。それがあから、地域に出っ張るから審議をしていただかないと。学校が言われても出来ないという返しもある、地域も子供を生かす場所を作る。それが双方向ということだと思う。</p> <p>地域学校協働部会ではなく活動部でよい。会にするとまたそこで集まるのかとなる。そういう意味で下にはみ出ていないいけないというのが私の意見。</p>

	<p>特に中学校では、防災活動は学校の中だけの活動のようだが必ず地域に関係してくる。地域を位置付けることと、そこに関わる部分を作らないと中学校では特に応援いただかなくてもいいとなりかねない。</p>
<p>教育施策推進 担当課長</p>	<p>おっしゃるとおりだと思います。 双方向でという所がすごくポイントだと思っている。そこをうまく図に表現するのが大事。 地域学校協働部会は会でなくていいのではないかと意見いただいたが、そこも図に上手く落とし込み、地域の方々と一緒にやっているというのがうまく表現できるように改善したい。</p>
<p>委員長</p>	<p>学校支援ではなく学校協働ということで、地域にまたがって双方向で相乗的な効果を醸し出す実体にしていくということで話が進んでいる。 他に意見や質問はあるか。</p>
<p>教育施策推進 担当課長</p>	<p>前回の議論と今回の議論を含めて次回4月にガイドラインの素案として本格実施に向けこういった形にしたいというのをまとめたものをお示しして、また議論をしていきたい。 その時には教育委員会の役割も素案としてお示しできればと思う。</p>
<p>委員長</p>	<p>本日の検討委員会はこれにて閉会したいと思います。 皆様ありがとうございました。</p>

<p>会 議 の 結 果</p>	<p>事務局からの説明について各委員からご意見を頂いた。</p>
<p>提出された資料等</p>	<p>(資料1) 第3回検討委員会 議事録 (資料2) 学校運営協議会と地域学校協働活動について (資料3) 先行自治体の学校運営協議会について (資料4) CS 論点整理</p>
<p>そ の 他</p>	